

『一部』 作：ポチ子

『一部』 作：ポチ子

逃げて分かったことは、

逃げても、

何も変わらないことだ。

嫌なことを避けると、

好きなことが出来なくなる。

なぜなら、

苦しさは、

楽しさの一部だからだ。

やりたくないことをやらないと、

やりたいことは分からない。

だから、

逃げないほうがいいんだと思う。

逃げていいことは、

ほとんどない。

それを強く勧めてくるのは、

逃げたことが無いからだ。

経験したことがないことや、

自分が選択できなかったことって、

羨ましく見えるものでしょ。